

9:00-9:50

“Stand United!” セッション 1 :

P.51

好酸球増多に伴う末梢神経障害を考える

ファシリテーター：天野 宏一（埼玉医科大学総合医療センター リウマチ・膠原病内科）

ディスカッサント：永田 真（埼玉医科大学病院 呼吸器内科）

海田 賢一（埼玉医科大学総合医療センター 脳神経内科）

10:00-10:50

“Stand United!” セッション 5 :

P.53

3剤併用療法に抵抗性の抗MDA5抗体陽性皮膚筋炎 / 間質性肺疾患の
治療 (JAK 阻害薬 vs. 血漿交換療法)

ファシリテーター：佐藤 慎二（東海大学医学部 内科学系 リウマチ内科学）

ディスカッサント：新井 聡子（獨協医科大学 リウマチ・膠原病内科）

佐々木 則子（東海大学医学部 内科学系 リウマチ内科学）

11:00-11:50

“Stand United!” セッション 9 :

P.55

ANCA 関連血管炎の治療：IVCY, RTX, C5a 阻害薬の使用法

ファシリテーター：廣村 桂樹（群馬大学大学院医学系研究科 腎臓・リウマチ内科学分野）

ディスカッサント：倉沢 隆彦（埼玉医科大学総合医療センター リウマチ・膠原病内科）

坂入 徹（群馬大学医学部 腎臓・リウマチ内科）

12:00-13:00

ランチョンセミナー 1

P.34

座長：持田 勇一（横浜市立大学附属市民総合医療センター リウマチ膠原病センター）

共催：アッヴィ合同会社

LS1 シンプルな関節リウマチ治療を目指して～ウパダシニブの可能性～

聖マリアンナ医科大学 リウマチ・膠原病・アレルギー内科

○川畑 仁人

13:10-14:10

スポンサーセミナー 1

P.39

座長：山岡 邦宏（北里大学医学部 膠原病・感染内科学）

共催：旭化成ファーマ株式会社

- SS1 リウマチ診療に残された課題とサリルマブによる治療戦略
～ Real-world data やサリルマブ 222 例の Alternative data からの検討含め～
新横浜山前クリニック
○山前 正臣

14:20-15:20

一般演題 1：関節リウマチ

P.57

座長：中島 新（東邦大学医療センター佐倉病院 整形外科）

- O1-1 化膿性腱鞘炎・関節炎と関節リウマチの再燃に鑑別を要した 1 例
¹ 亀田総合病院 卒後研修センター、² 亀田総合病院 リウマチ・膠原病内科
○建部都志子¹、小田 修宏²、大矢 直樹²、小森宏太郎²、本村 芳一²、
木内 朝海²、葉末 亮²、六反田 諒²
- O1-2 トシリズマブ投与中の関節リウマチ患者に発症した古典的ホジキンリンパ腫型リンパ増殖性疾患の 1 例
河北総合病院 リウマチ科
○秋山 優弥、松本 拓実、岡井 隆広
- O1-3 潜在性結核感染症に対する化学予防後に播種性結核を発症した関節リウマチの 1 例
¹ 日本医科大学武蔵小杉病院 リウマチ・膠原病内科、² 日本医科大学付属病院 リウマチ・膠原病内科
○石井 昌嗣¹、渡邊 晋二²、五野 貴久²、岳野 光洋¹、桑名 正隆²
- O1-4 発熱、右足関節痛にて発症し、診断に至った、高齢者の末梢関節炎合併強直性脊椎炎の一例
国家公務員共済組合連合会 虎の門病院 分院 腎センター
○杉本 悠、栗原 重和、大庭 悠貴、山内 真之、諏訪部達也、乳原 善文、
澤 直樹
- O1-5 急性の両側感音難聴をきたし全聾に至った関節リウマチの一例
昭和大学病院
○落田 淳平、羽多野美香、小黒 奈緒、矢嶋 宣幸
- O1-6 人工膝関節置換術後に診断された血清反応陰性関節リウマチの一例
横浜市立大学附属病院 整形外科
○仁田原千晃、熊谷 研、崔 賢民、山田 俊介、釜田 祥史、川島 大輔、
安部 晃生、稲葉 裕

- 01-7 橈骨遠位骨接合材料により伸筋腱断裂をきたした関節リウマチの一例
¹横浜市立大学附属市民総合医療センター リウマチ膠原病センター、
²横浜市立大学附属市民総合医療センター 整形外科、³横浜市立大学附属病院 整形外科
 ○野村 綾子¹、持田 勇一¹、針金 健吾¹、長岡亜紀子¹、小林 直実²、
 稲葉 裕³
- 01-8 白血病化した骨髓異形成症候群の肺胞浸潤と悪性関節リウマチによる間質性肺炎
 の鑑別を要した剖検例
¹順天堂大学医学部附属 順天堂東京江東高齢者医療センター 膠原病内科、²順天堂大学付属順天堂
 医院 膠原病内科
 ○吉田英太郎¹、松平 蘭¹、西 卓也¹、安倍 能之²、箕輪健太郎²、
 山路 健²、田村 直人²

15:30-16:30

一般演題 2：SLE・強皮症・PM/DM・MCTD 1

P.61

座長：三村 俊英（埼玉医科大学 リウマチ膠原病科）

- 02-1 複数の薬剤による免疫抑制治療中に進行性多巣性白質脳症を合併した SLE の 1
 例
¹埼玉医科大学総合医療センター 臨床研修センター、
²埼玉医科大学総合医療センター リウマチ・膠原病内科
 ○井原 佑基¹、柴田 明子²、吉永 正一²、酒井 亮太²、倉沢 隆彦²、近藤 恒夫²、
 天野 宏一²
- 02-2 無石性胆嚢炎に続き精神神経症状で再燃した全身性エリテマトーデス（SLE）の
 1 例
¹日本医科大学附属病院 リウマチ膠原病内科、²日本医科大学武蔵小杉病院 リウマチ膠原病内科
 ○光永 周平^{1,2}、川端真里佐²、白井悠一郎¹、五野 貴久¹、岳野 光洋^{1,2}、
 桑名 正隆¹
- 02-3 皮膚エリテマトーデスの精査中に中毒性表皮壊死症様皮疹をきたし全身性エリテ
 マトーデスの診断に至った症例
¹慶應義塾大学 医学部、²慶應義塾大学 リウマチ・膠原病内科
 ○鈴木 悠史¹、鈴木 浩司²、秋山 光浩²、近藤 泰²、齋藤俊太郎²、菊池 潤²、
 花岡 洋成²、金子 祐子²
- 02-4 全身性エリテマトーデスに伴う肺動脈性肺高血圧症に、ミコフェノール酸モフェ
 チルを含む多剤併用療法が奏功した一例
 東京女子医科大学 医学部 内科学講座 膠原病リウマチ内科学分野
 ○藤崎真由子、市村 裕輝、安藤 由夏、本山 亮、廣瀬 光、根田 直子、
 岡本 祐子、勝又 康弘、川口 鎮司、針谷 正祥

- 02-5 潰瘍性大腸炎に対するゴリムマブ治療中に多様な抗体産生を背景としたループス様症候群と嚥下障害を発症した1例
 東京大学医学部附属病院 アレルギー・リウマチ内科
 ○山里 怜央、清水 寿顕、河野 正憲、原田 広顕、庄田 宏文、藤尾 圭志
- 02-6 SLE 加療中にループス腎炎が再燃し、難治性の podocytopathy を認めた一例
 防衛医科大学校病院 内科学講座 膠原病アレルギー内科
 ○清水 建、多田 堯央、草薙 恭圭、藤澤 梨花、吉田 良知、伊藤 健司
- 02-7 抗 SRP 抗体陽性免疫介在性壊死性ミオパチーと全身性強皮症のオーバーラップ症候群の一例
 獨協医科大学 リウマチ・膠原病内科
 ○長 櫻子、池田 啓、佐藤 理華、吉田 雄飛、相澤 有紀、檜山 知佳、長谷川杏奈、深澤恵理子、宮尾 智之、田中 彩絵、新井 聡子、前澤 玲華、有馬 雅史、倉沢 和宏

16:40-17:40

一般演題 3 : SLE・強皮症・PM/DM・MCTD 2、血管炎 1

P.65

座長：澤 直樹 (虎の門病院 腎センター・リウマチ膠原病科)

- 03-1 関節リウマチと全身性強皮症に合併した間質性肺炎に、リツキシマブが有効であった1例
 群馬大学大学院腎臓・リウマチ内科学
 ○伍井 友哉、佐藤 広宣、田部井彬史、中里見征央、渡辺 光治、浜谷 博子、池内 秀和、坂入 徹、金子 和光、廣村 桂樹
- 03-2 急激な筋傷害と全身性浮腫で発症し、薬剤性横紋筋融解症との鑑別を要した抗 NXP-2 抗体陽性 dermatomyositis sine dermatitis の一例
¹東京慈恵会医科大学附属柏病院 リウマチ・膠原病内科、²名古屋大学 医学部 皮膚科学教室、³国立精神・神経医療研究センター 神経研究所疾病研究第一部
 ○峯川 えみ¹、大藤 洋介¹、室 慶直²、西野 一三³、浮地 太郎¹
- 03-3 急速進行性間質性肺炎を合併した抗ミトコンドリア抗体陽性筋炎の一例
 埼玉医科大学病院 リウマチ膠原病科
 ○志賀野美翔、矢澤 宏晃、横田 和浩、荒木 靖人、秋山 雄次、三村 俊英
- 03-4 悪性腫瘍との関連が示唆された抗 RNA ポリメラーゼ III 抗体陽性全身性強皮症の一例
¹帝京大学 医学部 内科、²帝京大学 医学部 病理診断科
 ○竹田 七海¹、井上 直紀¹、中島 壘¹、冨塚 崇史¹、大久保麻衣¹、浅子 来美¹、菊地 弘敏¹、河野 肇¹、羽賀 敏博²、笹島ゆう子²

- 03-5 ステロイド剤が下腿皮膚潰瘍、肺高血圧症に著効した関節リウマチ合併抗中心体抗体陽性全身性強皮症の1例
総合病院国保旭中央病院 アレルギー膠原病内科
○伊藤 康彦¹、村松 瑤紀¹、杉山 隆広¹、竹村 浩至¹、松浦 功¹、加々美新一郎¹
- 03-6 MPO-ANCA 値弱陽性ながらアバコパン単剤にて腎炎の再燃なく寛解維持されている顕微鏡的多発血管炎の1例
¹ 虎の門病院 腎センター・リウマチ膠原病科、² 虎の門病院 病理診断科
○大山 節子¹、大庭 悠貴¹、栗原 重和¹、関根 章成¹、山内 真之¹、長谷川詠子¹、諏訪部達也¹、河野 圭²、大橋 健一²、和田 健彦¹、乳原 善文¹、澤 直樹¹
- 03-7 筋炎が主症状の顕微鏡的多発血管炎 (MPA) の1例
¹ 埼玉医科大学総合医療センター 臨床研修センター、² 埼玉医科大学総合医療センター リウマチ膠原病内科
○関 あずさ¹、柴田 明子²、吉永 正一²、酒井 亮太²、倉沢 隆彦²、近藤 恒夫²、天野 宏一²

17:50-18:50

一般演題 4：血管炎 2

P.69

座長：駒形 嘉紀 (杏林大学医学部 腎臓・リウマチ膠原病内科)

- 04-1 寛解導入時のアバコパン併用で早期にグルココルチコイドを終了しえた顕微鏡的多発血管炎の1例
横浜市立みなと赤十字病院膠原病リウマチ内科
○楊 天芸¹、中原 隆裕¹、近藤 文彬¹、萩山 裕之¹
- 04-2 リツキシマブが奏功した顕微鏡的多発血管炎による肥厚性硬膜炎の1例
東京慈恵会医科大学附属病院 リウマチ膠原病内科
○守山 昌利¹、伊藤 晴康¹、浮地 太郎¹、黒坂大太郎¹
- 04-3 ベンラリズマブを含む寛解維持療法中に再燃した好酸球性多発血管炎性肉芽腫症に対しリツキシマブが奏効した1例
東海大学 医学部 内科学系 リウマチ内科学
○中島 尚子¹、太田裕一朗¹、大久 俊輝¹、石井 晶¹、杉山 麻衣¹、佐々木則子¹、山田 千穂¹、佐藤 慎二¹
- 04-4 メポリズマブ投与による好酸球性多発血管炎性肉芽腫症患者のグルココルチコイド減量効果
北里大学医学部 膠原病・感染内科学
○木下 菜々¹、長谷川靖浩¹、安藤 彬乃¹、阪本 陽介¹、京田 俊介¹、宍戸 瑛理¹、田中 知樹¹、松枝 佑¹、有沼 良幸¹、和田 達彦¹、奥 健志¹、山岡 邦宏¹

- 04-5 好酸球性多発血管炎性肉芽腫症に対し mepolizumab 治療中に肝臓に好酸球浸潤を来した一例
¹ 虎の門病院 リウマチ膠原病科、² 虎の門病院 病理診断科
 ○岸岡 歩¹、長谷川詠子¹、原 理沙¹、関根 章成¹、木脇 圭一²、澤 直樹¹、和田 健彦¹
- 04-6 顕微鏡的多発血管炎の外来治療中に排尿困難、両下肢の麻痺が出現し脊髄肥厚性硬膜炎を認めた1例
 総合病院国保旭中央病院 アレルギー膠原病内科
 ○村松 瑠紀、杉山 隆広、伊藤 康彦、竹村 浩至、松浦 功、加々美新一郎
- 04-7 ベンラリズマブ投与下にギラン・バレー症候群様症状で発症した好酸球性多発血管炎性肉芽腫症の1例
 国立国際医療研究センター 膠原病科
 ○若槻 実祐、桑田 亮、青崎真太郎、山地 実紗、原田 拓弥、本村 杏子、中道 悠介、山下 裕之、金子 礼志

プログラム — 第2会場

9:00-9:50

“Stand United!” セッション 2 :

P.51

ループス腎炎のタンパク尿管理基準は 0.7g/gCr でよいか？

ファシリテーター：金子 祐子（慶應義塾大学 リウマチ・膠原病内科）

ディスカッサント：菊池 潤（慶應義塾大学 リウマチ・膠原病内科）

川上 貴久（杏林大学 腎臓・リウマチ膠原病内科）

10:00-10:50

“Stand United!” セッション 6 :

P.53

徹底討論！関節エコーでのみ検出される潜在性病変の診断・治療における意義について議論する！

ファシリテーター：大野 滋（横浜市立大学附属市民総合医療センター リウマチ膠原病センター）

ディスカッサント：池田 啓（獨協医科大学医学部 リウマチ・膠原病内科）

小笠原 倫大（順天堂大学医学部 膠原病内科学講座）

11:00-11:50

“Stand United!” セッション 10 :

P.55

ループス腎炎において IVCY には MMF に対する 2nd line 治療以上の意義があるのか？

ファシリテーター：奥 健志（北里大学医学部 膠原病・感染内科学）

ディスカッサント：平本 和音（慶應義塾大学医学部 リウマチ・膠原病内科）

有沼 良幸（北里大学医学部 膠原病・感染内科学）

12:00-13:00

ランチョンセミナー 2

P.35

座長：保田 晋助（東京医科歯科大学 膠原病・リウマチ内科）

共催：ヤンセンファーマ株式会社 / 田辺三菱製薬株式会社

LS2 リウマチ診療をアートする～診療スキル向上のための Tips と TNF 阻害薬の有用性～

医療法人 NT クエストリウマチ膠原病内科クリニック

○林^{はやし} 太智^{たいち}

13:10-14:10

スポンサーセミナー 2

P.40

座長：金子 祐子（慶應義塾大学医学部 リウマチ・膠原病内科）

共催：ギリアド・サイエンシズ株式会社 / エーザイ株式会社

SS2 関節リウマチにおける JAK 阻害薬の有効性と安全性

獨協医科大学 リウマチ・膠原病内科

○池田^{いけだ} 啓^{けい}

14:20-15:20

JCR 臨床研究推進委員会教育講演

P.32

座長：針谷 正祥（東京女子医科大学医学部内科学講座 膠原病リウマチ内科学分野）

CL-1 論文の書き方

産業医科大学医学部 第1内科学講座

○中山田^{なかもり}真吾^{まご}

CL-2 競争的研究資金の獲り方

昭和大学医学部内科学講座 リウマチ膠原病内科学部門

○矢嶋^{やじま} 宣幸^{のぶゆき}

15:30-16:30

JCR 関東支部地域教育研修会 1

P.30

座長：田村 直人（順天堂大学医学部 膠原病内科学講座）

EL1 リウマチ性疾患の遺伝子発現解析からの疾患活動性と治療抵抗性へのアプローチ

東京大学大学院医学系研究科 内科学専攻アレルギー・リウマチ学

○藤尾^{ふじお} 圭志^{けいし}

座長：舟久保 ゆう（埼玉医科大学医学部 リウマチ膠原病科）

- EL2 整形外科医から医療安全管理責任者へ - 立場が変わって学んだこと -
Patient safety management officer from orthopedic surgeon
北里大学医学部 医学教育研究開発センター 医療安全・管理学研究部門
○内山 勝文

座長：佐藤 健夫（自治医科大学内科学講座 アレルギー膠原病学部門）

- O5-1 顕微鏡的多発血管炎に合併した肺ノカルジア症と肺アスペルギルス症の混合感染の一例
自治医科大学附属病院 アレルギー・リウマチ科
○森川 晃平、山本翔太郎、近藤 春香、石澤 彩子、佐藤 健夫、釜田 康行、佐藤浩二郎
- O5-2 リウマチ多発筋痛症＜PMR＞の治療経過中に筋炎を呈し好酸球性多発血管炎性肉芽腫症＜EGPA＞と診断した一例
¹ 国立国際医療研究センター国府台病院 リウマチ・膠原病科、² 東京大学医学部附属病院 脳神経内科
○堀中 萌¹、増井 良則¹、杉田 研人¹、小泉 諒¹、津田 尚法¹、猪熊 茂子¹、狩野 俊和¹、久保田 暁²
- O5-3 肝生検にて好酸球浸潤を認める肝胆道系酵素上昇を伴った好酸球性多発血管炎性肉芽腫症の1例
国立国際医療研究センター病院 膠原病科
○山崎 里紗、若槻 実祐、青崎真太郎、桑田 亮、山地 実紗、原田 拓弥、本村 杏子、中道 悠介、山下 裕之、金子 礼志
- O5-4 腹部大動脈炎と自己免疫様病態を合併し、高用量ステロイドとリツキシマブ併用で治療を行った薬剤関連 ANCA 関連血管炎の一例
東京医科歯科大学 膠原病・リウマチ内科
○岡 慎平、馬場 洋行、内田 嶺花、傳田竜之介、小宮 陽仁、保田 晋助
- O5-5 アバコバン併用・多相的寛解導入療法が奏功した重症 ANCA 関連血管炎の1例
国立研究開発法人 国立国際医療研究センター病院 膠原病科
○原田 拓弥、若槻 実祐、青崎真太郎、桑田 亮、山地 実紗、本村 杏子、中道 悠介、山下 裕之、金子 礼志

- 05-6 O-6 感染後の肉眼的血尿で発症し、C-ANCA 陽性の ANCA 関連血管炎であった若年男性の一例
 国家公務員共済組合連合会 虎の門病院 分院 腎センター
 ○杉本^{すぎもと} 悠^{ひさし}、栗原 重和、大庭 悠貴、山内 真之、諏訪部達也、乳原 善文、
 澤 直樹
- 05-7 左総頸動脈瘤を合併した高安動脈炎の一例
 医療法人鉄蕉会 亀田総合病院 リウマチ膠原病アレルギー内科
 ○長尾^{ながお} 史門^{しもん}、本村 芳一、大矢 直樹、小森宏太郎、木内 朝海、小田 修宏、
 葉末 亮、六反田 諒

プログラム — 第3会場

9:00-9:50

“Stand United!” セッション3： P.52 **間質性肺炎（ILD）合併関節リウマチの管理を考える：抗炎症療法と抗線維化療法**

ファシリテーター：倉沢 和宏（獨協医科大学 リウマチ・膠原病内科）
 ディスカッション：田中 彩絵（獨協医科大学 リウマチ・膠原病内科）
 萩原 晋也（水戸済生会総合病院 リウマチ・膠原病内科）

10:00-10:50

“Stand United!” セッション7： P.54 **整形外科手術周術期の JAK 阻害薬の休薬と再開のタイミング**

ファシリテーター：中島 新（東邦大学医療センター佐倉病院 整形外科）
 ディスカッション：針金 健吾（横浜市立大学附属市民総合医療センター リウマチ膠原病センター）
 萩原 茂生（千葉大学 整形外科）

11:00-11:50

“Stand United!” セッション11： P.56 **クローン性造血とそれに基因するリウマチ性疾患：VEXAS 症候群**

ファシリテーター：土屋 尚之（筑波大学医学医療系 分子遺伝疫学研究室）
 ディスカッション：坂田 麻実子（筑波大学医学医療系 血液内科）
 桐野 洋平（横浜市立大学 血液・免疫・感染症内科）

12:00-13:00

ランチョンセミナー 3

P.36

座長：熊谷 研（横浜市立大学医学部 運動器病態学）

共催：中外製薬株式会社

LS3-1 腎機能を意識した関節リウマチの治療戦略
～高齢関節リウマチ患者の治療戦略を考える～
慶應義塾大学医学部 リウマチ・膠原病内科
○花岡^{はなおか} 洋成^{ひろなり}

LS3-2 身体機能からみた関節リウマチ治療戦略
鎌ヶ谷総合病院
○望月^{もちづき} 猛^{たけし}

13:10-14:10

スポンサードセミナー 3

P.41

座長：田中 栄（東京大学大学院医学系研究科 整形外科学）

共催：日本イーライリリー株式会社

SS3 RA 治療における JAK 阻害薬の可能性
埼玉医科大学総合医療センター リウマチ・膠原病内科
○天野^{あまの} 宏一^{こういち}

14:20-15:20

アフタヌーンセミナー 1

P.44

座長：北 靖彦（独立行政法人労働者健康安全機構横浜労災病院 リウマチ・膠原病センター）

共催：ブリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社 / 小野薬品工業株式会社

AS1 抗リウマチ薬の作用機序からみた関節リウマチ治療の適正化
日本医科大学大学院医学研究科 アレルギー膠原病内科学分野
○桑名^{くわな} 正隆^{まさたか}

15:30-16:30

アフタヌーンセミナー 3

P.47

座長：松井 利浩（独立行政法人国立病院機構相模原病院臨床研究センター リウマチ性疾患研究部）

共催：日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社

AS3 CTD-ILD 診療の今後の展望
独立行政法人国立病院機構横浜医療センター 膠原病・リウマチ内科
○井畑^{いはた} 淳^{あつし}

16:40-17:40

イブニングセミナー 1

P.49

座長：門野 夕峰（埼玉医科大学病院 整形外科・脊椎外科）

共催：アステラス製薬株式会社

ES1 高齢 RA 患者に求められるマネージメント

鎌ヶ谷総合病院

○望月 猛

17:50-18:50

一般演題 6：血管炎 4・その他のリウマチ性疾患 1

P.77

座長：北村 登（日本大学医学部 内科学系 血液膠原病内科学分野）

O6-1 非感染性心内膜炎を併存した巨細胞性動脈炎の 1 例

東京大学 医学部附属病院

○四柳 敬之、駒井 俊彦、鈴木 智博、庄田 宏文、藤尾 圭志

O6-2 潰瘍性大腸炎の寛解経過中に紫斑病性腎炎を発症した一例

筑波大学医学医療系 膠原病リウマチアレルギー内科

○杉田 直輝、田淵 大貴、浅島 弘充、頼 哲誼、黒田 有希、川島 朗、
杉田 稔貴、本田 文香、大山 綾子、安部 沙織、三木 春香、萩原 晋也、
近藤 裕也、坪井 洋人、松本 功

O6-3 細気管支炎を呈した irAE シェーグレン症候群の一例

¹川崎市立井田病院 リウマチ科、²川崎市立井田病院 呼吸器内科、³川崎市立井田病院 消化器内科

○嶋貫佳奈子¹、阿南 隆介¹、奥 佳代¹、栗原 夕子¹、西尾 和三²、
伊藤 大輔³、鈴木 貴博¹

O6-4 新型コロナウイルスワクチン接種後に発症した VEXAS 症候群の一例

¹東京医科大学八王子医療センター 卒後臨床研修センター、²東京医科大学八王子医療センター リウマチ性疾患治療センター、³東京医科大学八王子医療センター 皮膚科、

⁴東京医科大学八王子医療センター 病理診断科

○宮城 佑衣¹、小林 弘²、梅林 芳弘³、中津川宗秀⁴、青木 昭子²

O6-5 超音波により隆起を伴う炎症性滑膜炎がみられた多中心性細網組織球症の一例

聖マリアンナ医科大学病院 リウマチ・膠原病・アレルギー内科

○穂坂 聡、水島万智子、鈴木翔太郎、吉岡 耕平、殿岡久美子、大岡 正道、
川畑 仁人

O6-6 ベーチェット病様症状を契機に診断に至ったトリソミー 8 を伴う自己炎症症候群の一例

横浜市立大学附属病院 血液・リウマチ・感染症内科

○市川 健斗、北堀 弘大、本多 主悦、濱田 直樹、副島裕太郎、仲野 寛人、
峯岸 薫、吉見 竜介、桐野 洋平、中島 秀明

06-7 トシリズマブが奏効したステロイド抵抗性 TAFRO 症候群の一例

横浜市立大学附属病院 血液・リウマチ・感染症内科

○北堀^{きたほり} 弘大^{こうだい}、市川 健斗、本多 主悦、濱田 直樹、副島裕太郎、仲野 寛人、
峯岸 薫、吉見 竜介、桐野 洋平、中島 秀明

プログラム — 第4会場

9:00-9:50

“Stand United!” セッション 4 :

P.52

RA 関連リンパ増殖性疾患発症後の RA 治療

ファシリテーター：田中 栄一（東京女子医科大学医学部内科学講座 膠原病リウマチ内科学分野）

ディスカッサント：本田 卓（東京女子医科大学病院 膠原病リウマチ内科）

花岡 洋成（慶應義塾大学 リウマチ・膠原病内科）

10:00-10:50

“Stand United!” セッション 8 :

P.54

小児リウマチ性疾患に潜む原発性免疫不全症・免疫異常症
～疑うタイミングはいつ？～

ファシリテーター：森 雅亮

（聖マリアンナ医科大学 リウマチ・膠原病・アレルギー内科 /

東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科 生涯免疫難病学講座）

ディスカッサント：野澤 智（横浜市立大学大学院医学研究科 発生成育小児医療学）

金子 修也（東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科 発生活達病態学分野）

11:00-11:50

“Stand United!” セッション 12 :

P.56

レアケースから考える RA 足部への治療アプローチ

ファシリテーター：猪狩 勝則

（東京女子医科大学 整形外科 リウマチ性疾患先進的集学医療寄附研究部門）

ディスカッサント：安井 哲郎（帝京大学医学部附属溝口病院 整形外科）

松本 卓巳（東京大学 整形外科）

12:00-13:00

ランチョンセミナー 4

P.38

座長：奥 健志（北里大学医学部 膠原病・感染内科学）

共催：アストラゼネカ株式会社

- LS4 進化する SLE 治療：臨床研究の最新動向を探る
 昭和大学医学部内科学講座 リウマチ膠原病内科学部門
 ○矢嶋 宣幸
やじま のぶゆき

13:10-14:10

スポンサードセミナー 4

P.42

座長：亀田 秀人（東邦大学医学部 内科学講座膠原病学分野）

共催：大正製薬株式会社

- SS4-1 “次世代型抗体医薬品”への期待～VHH抗体の医療応用からわかること～
 東京大学大学院工学系研究科 バイオエンジニアリング専攻
 ○津本 浩平
つもと こうへい
- SS4-2 ペイシエントジャーニーマップに寄り添った関節リウマチ治療
 ～オゾラリズマブを含めて～
 世田谷リウマチ膠原病クリニック
 ○吉田 智彦
よしだ ともひこ

14:20-15:20

アフタヌーンセミナー 2

P.45

座長：佐藤 慎二（東海大学医学部 内科学系 リウマチ内科学）

共催：ファイザー株式会社

- AS2-1 関節リウマチにおける HLA-DRB1 shared epitope を考える
 医療法人社団光城会ひろセクリニック
 ○廣瀬 恒
ひろせ わたる
- AS2-2 関節リウマチ難治病態における JAK 阻害薬とその有用ポイント
 筑波大学医学医療系 膠原病リウマチアレルギー内科学
 ○松本 功
まつもと いさお

15:30-16:30

アフタヌーンセミナー 4

P.48

座長：河野 肇（帝京大学医学部 リウマチ膠原病内科）

共催：あゆみ製薬株式会社

- AS4 関節リウマチの治療戦略
～関節超音波の有用性と合併症の病態を踏まえた治療～
川崎市立川崎病院 リウマチ膠原病・痛風センター
○田口 博章

16:40-17:40

イブニングセミナー 2

P.50

座長：大野 滋（横浜市立大学附属市民総合医療センター リウマチ膠原病センター）

共催：グラクソ・スミスクライン株式会社

- ES2 好酸球性多発血管炎性肉芽腫症の長期治療戦略とステロイドフリー
聖マリアンナ医科大学病院 リウマチ・膠原病・アレルギー内科
○高桑由希子

17:50-18:50

一般演題 7：その他のリウマチ性疾患 2

P.81

座長：岸本 暢将（杏林大学医学部 腎臓・リウマチ膠原病内科）

- O7-1 両側対称性の近位指節間関節周囲の腫脹と朝のこわばりを呈し、若年性特発性関節炎と鑑別を要した Pachydermodactyly の 1 例
¹独立行政法人国立病院機構相模原病院 リウマチ科、²独立行政法人国立病院機構相模原病院 皮膚科、³独立行政法人国立病院機構相模原病院 整形外科、⁴独立行政法人国立病院機構相模原病院 臨床研究センター リウマチ性疾患研究部
○伊藤 綾香¹、津野 宏隆¹、矢野 裕介¹、野木 真一¹、宮木 春佳²、田平 敬彦³、松井 利浩⁴
- O7-2 木村病（軟部好酸球肉芽腫症）にシェーグレン症候群を合併した一例
筑波大学 医学医療系 膠原病リウマチアレルギー内科学
○頼 哲誼、萩原 晋也、杉田 直輝、黒田 有希、川島 朗、田淵 大貴、杉田 稔貴、本田 文香、大山 綾子、安部 沙織、浅島 弘充、近藤 裕也、坪井 洋人、松本 功
- O7-3 高安動脈炎との鑑別を要した TIPIC 症候群の一例
横浜南共済病院 膠原病リウマチ内科
○三木 智代、小宮 孝章、渡辺 武俊、鶴澤 侑司、五十嵐俊久、長岡 章平

- 07-4 当院における膠原病疾患合併間質性肺疾患 (CTD-ILD) に対する nintedanib (NTB) 治療の実際
北里大学病院 膠原病感染内科
○阪本 陽介^{さかもと ようすけ}、田中 知樹、安藤 彬乃、木下 菜々、京田 俊介、宍戸 瑛理、長谷川靖浩、松枝 佑、有沼 良幸、和田 達彦、奥 健志、山岡 邦宏
- 07-5 IgG4 関連疾患による骨髄病変によって汎血球減少を呈した 1 例
¹ 昭和大学 横浜市北部病院 内科系診療センター 内科、² 昭和大学 医学部内科学講座 リウマチ・膠原病内科学部門
○道津 侑大^{みちづ ゆうた}^{1,2}、石高絵里子^{いしかい えりこ}^{1,2}、小西 典子^{こにし のりこ}^{1,2}、西見慎一郎^{にしみ しんいちろう}^{1,2}、三輪 裕介^{みづら ゆうすけ}^{1,2}
- 07-6 溶血性貧血や補体低下をきたした TAFRO 症候群の一例
¹ 虎の門病院 腎センター内科、² 虎の門病院病理部、³ 東京医科歯科大学歯学部総合研究科人体病理学分野、⁴ 東京山手メディカルセンターリウマチ・膠原病内科
○吉本 雅俊^{よしもと まさとし}¹、大庭 悠貴^{おほにわ ゆうき}¹、井熊 大輔^{いぐま だいすけ}¹、諏訪部達也^{すわいぶ たつや}¹、長谷川詠子^{はせがわ えいこ}¹、河野 圭^{かの けい}^{2,3}、金子 駿太^{かねこ しゅんた}⁴、三森 明夫^{みもり あきお}⁴、乳原 善文^{うらはら ぜんぶん}¹、和田 健彦^{わだ けんげん}¹、澤 直樹^{さわ なおき}¹
- 07-7 Cutaneous leukocytoclastic vasculitis を併発した TAFRO 症候群の一例
東京都立墨東病院 リウマチ膠原病科
○仲山 達也^{なかつやま たつや}、杉森 祐介、菅原 啓太、児玉 理恵、西川 卓治、島根 謙一

プログラム — ハンズオンセミナー会場

9:00-11:50

エコーハンズオンセミナー

全体統括：吉見 竜介（横浜市立大学医学部 血液・免疫・感染症内科学）

講師：鈴木 毅（日本赤十字社医療センター アレルギーリウマチ科）

小倉 剛久（東邦大学医療センター大橋病院 膠原病リウマチ科）

峯岸 薫（横浜市立大学大学院医学研究科 幹細胞免疫制御内科学）

近藤 泰（慶應義塾大学病院 リウマチ・膠原病内科）

三好 雄二（東京都立多摩総合医療センター 膠原病リウマチ内科）

平原 理紗（横浜市立大学 幹細胞免疫制御内科学）

① 13:10-14:40 ② 14:50-16:20

関節注射のハンズオンセミナー①②

講師：小林 明裕（相模原協同病院 整形外科）

都竹 伸哉（相模原協同病院 整形外科）

山田 学（東邦大学医療センター佐倉病院 整形外科）

針金 健吾（横浜市立大学附属市民総合医療センター リウマチ膠原病センター）